



決算説明資料

2023年度第3四半期

日本電解株式会社 2024年2月9日

1. 2023年度第3四半期累計 決算ハイライト
2. 2023年度第3四半期累計 業績
3. 2023年度 連結業績予想
4. 参考資料

1. 2023年度第3四半期累計 決算ハイライト
2. 2023年度第3四半期累計 業績
3. 2023年度 連結業績予想
4. 参考資料

2023年度第3四半期 決算ハイライト

連結業績

売上高
12,348百万円
前年
同期比 **-2.9%**

営業利益
-888百万円
前年
同期比 **-17百万円**

親会社株主帰属
四半期純利益
-1,073百万円
前年
同期比 **-78百万円**

業績概況

車載電池用銅箔	<ul style="list-style-type: none">・IRA法の影響による電池セル輸出減のため、国内電池顧客向け銅箔販売減少・高容量LIB用銅箔の本格量産化開始
回路基板用銅箔	<ul style="list-style-type: none">・Denkai America 整流器故障による生産能力低下の影響が長引き、販売減

トピックス

米国カムデン工場	<ul style="list-style-type: none">・故障の整流器2基目が12月12日に復旧、通常操業へ
米国オーガスタ新工場	<ul style="list-style-type: none">・EV需要の一時的な調整局面を鑑み、着工時期を見直し

1. 2023年度第3四半期累計 決算ハイライト
2. 2023年度第3四半期累計 業績
3. 2023年度 連結業績予想
4. 参考資料

2023年度第3四半期 業績

- 売上高は、車載電池用が前年同期比で回復、回路基板用はDenkai America整流器故障により販売量減
- 営業利益は、車載電池用が改善も、整流器故障の影響が大きく回路基板用は低迷し、若干の下振れ

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期	2023年度 第3四半期	増減額	前年同期比
売上高	12,717	12,348	▲ 369	▲2.9%
車載電池用銅箔	8,464	9,506	1,041	12.3%
回路基板用銅箔	4,252	2,842	▲ 1,410	▲33.2%
営業利益	▲ 870	▲ 888	▲ 17	-
経常利益	▲ 1,055	▲ 757	297	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲ 994	▲ 1,073	▲ 78	-
生産数量 (ト>数)	6,592	6,352	▲ 240	▲3.6%

上記の表は、端数切捨てで統一しております。尚、比率の数値は1円単位で計算しているため、端数処理後の数値とは結果が一致しない場合がございます。また、赤字との比較は増減率(%)の記載を-としております。

2023年度第3四半期 損益計算書

(単位：百万円)

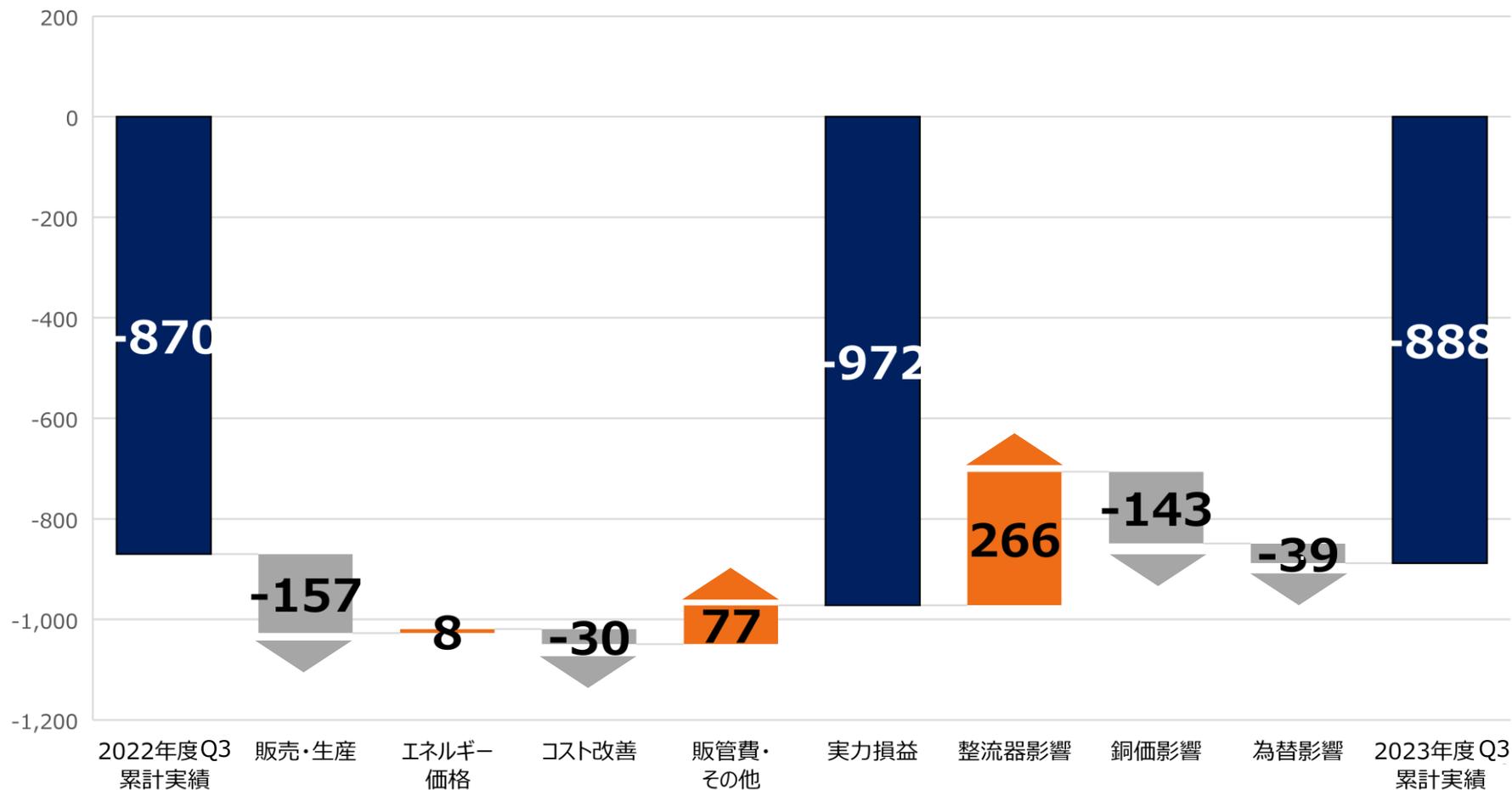
	2022年度 第3四半期	2023年度 第3四半期	増減額	前年同期比
売上高	12,717	12,348	▲ 369	▲2.9%
売上原価	12,602	12,313	▲ 289	▲2.3%
売上総利益	114	34	▲ 80	▲ 69.7%
売上総利益率 (%)	0.9%	0.3%	-	-
販売費及び一般管理費	985	923	▲ 62	▲6.3%
販管費比率 (%)	7.7%	7.5%	-	-
営業利益	▲ 870	▲ 888	▲ 17	-
営業利益率 (%)	▲6.8%	▲7.2%	-	-
減価償却費	932	864	▲ 67	▲7.2%
EBITDA	61	▲ 23	▲ 84	▲138.0%
EBITDAマージン (%)	0.5%	▲0.2%	-	-

上記の表は、端数切捨てで統一しております。尚、比率の数値は1円単位で計算しているため、端数処理後の数値とは結果が一致しない場合がございます。また、赤字との比較は増減率(%)の記載を-としております。

営業利益増減分析（前年同期比）

- 販売・生産面では、品種構成改善による好転はあるものの、米国整流器故障の影響により全体では悪化
- Denkai America整流器故障による影響を特別損失へ振替

(単位：百万円)



1. 2023年度第3四半期累計 決算ハイライト
2. 2023年度第3四半期累計 業績
3. 2023年度 連結業績予想
4. 参考資料

2023年度通期 業績見通し

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期	2023年度 見通し (11/10公表)	2023年度 第3四半期	進捗率 (%)
売上高	12,717	16,900	12,348	73.1%
車載電池用銅箔	8,464	12,700	9,506	74.9%
回路基板用銅箔	4,252	4,200	2,842	67.7%
営業利益	▲ 870	▲ 1,000	▲ 888	-
経常利益	▲ 1,055	▲ 800	▲ 757	-
親会社株主に帰属する当期純利益	▲ 994	▲ 1,200	▲ 1,073	-
EBITDA	61	200	▲ 23	-
生産数量 (トナ数)	6,592	8,500	6,352	74.7%

上記の表は、端数切捨てで統一しております。尚、比率の数値は1円単位で計算しているため、端数処理後の数値とは結果が一致しない場合がございます。また、赤字との比較は増減率(%)の記載を-としております。

2023年度業績見通しについては、銅材料価格 JPY1,250/kg及び為替レートUSD ¥145.00を前提としております。

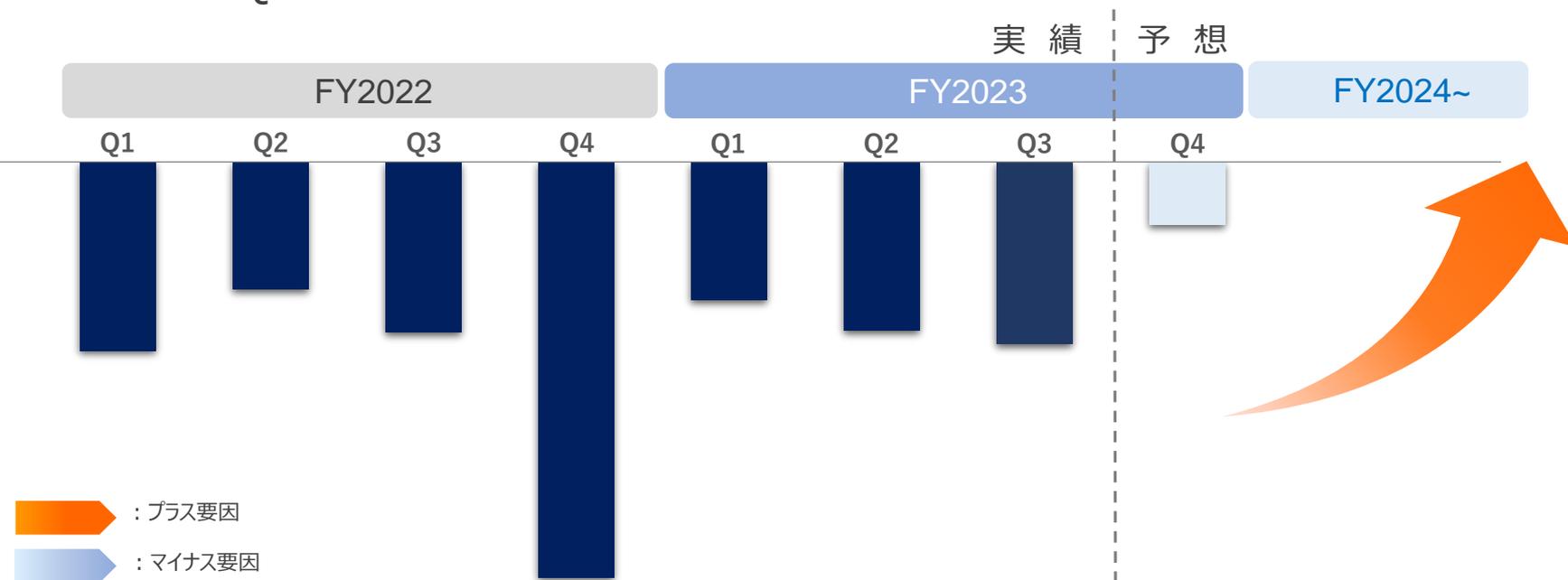
2023年度 販売計画進捗

■ 高容量LIB用銅箔のさらなる販売拡大（Q4～）

	用途		納入先 販売市場	Q1/Q2	Q3	Q4
日本電解	車載電池	LIB	電池メーカー (日本及び米国)	●供給中 ・引き続きIRA法の影響により日本国内の需要が停滞		
		高容量LIB	電池メーカー (日本)		①開始	②適用ライン増加
	回路基板 (ハイエンド製品)	PCB	化学品メーカー (日本)		●顧客評価完了 ・新製品(スマートフォン・ウェアラブル端末)搭載向け銅箔の供給	
		PCB	基板メーカー (米国)	●供給中 ・Denkai America顧客向けにハイエンド銅箔を供給		
Denkai America	車載電池	LIB	電池メーカー (米国)		●精査中 ・整流器復旧(12/12)、認証及び納入開始時期を精査中	
	回路基板 (ミドルレンジ製品)	PCB	既存顧客		●実施中 ・整流器復旧後、販売回復に向けた施策を推進	

今後の成長に向けて

■ 2023年度Q4 日本電解単体で黒字化目標 → 2024年度 連結黒字化を目指す



電解グループ	LCYグループとの資本業務提携によるシナジー効果	+
日本電解	高容量LIB用素材：量産開始	+
日本電解	高容量LIB用素材：新ライン供給開始	+
日本電解	回路基板用銅箔：新規製品顧客評価	+
Denkai America	車載電池用銅箔のサンプル出荷	+
Denkai America	整流器故障による生産・販売減	-
日本電解	国内製造電池向け銅箔の販売減	-
日本電解	電力単価アップに伴うコスト増	-

資本業務提携

- LCY International、LCY Technologyと資本業務提携契約を締結（2024年1月10日）



**基板箔ビジネスを行うLCY International, LCY Technology
との資本業務提携により成長性を追求**

Denkai グループ

市場

日本、米国

製品
用途

車載リチウムイオン電池
フレキシブル基板
高周波基板
リジッド基板（米国）

課題

米国新工場建設
の資金需要

LCY Technology

市場

台湾、中国、東アジア

製品
用途

リジッド基板
高周波基板

課題

高機能基板用への
製品転換

活動地域相互補完による拡販効果、回路基板用銅箔におけるシナジー

2023年度 期末 決算発表予定

決算発表予定

2024年5月10日（金曜日）

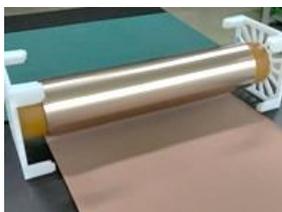
1. 2023年度第3四半期累計 決算ハイライト
2. 2023年度第3四半期累計 業績
3. 2023年度 連結業績予想
4. 参考資料

2022年度 製品別売上構成

回路基板用銅箔

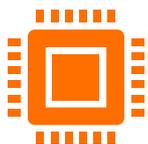
HL・Seed箔

密着性・低損失・高強度



用途

フレキシブルプリント配線板、
半導体パッケージ基板



主要最終製品



5Gスマートフォン



5G通信
基地局 等

車載電池用銅箔

YB箔

高引っ張り強さ、高伸び率



用途

リチウムイオン二次電池 (LIB)



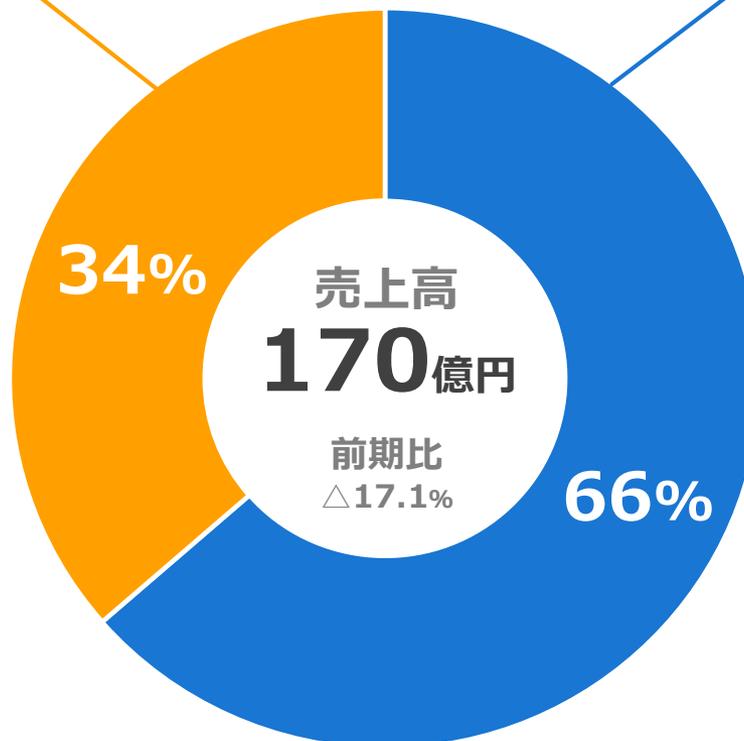
主要最終製品



EV



HV



EBITDA¹ △3億円
EBITDAマージン △2.2%

¹ EBITDAは、営業利益に減価償却費等を足して算出しております。

連結業績推移

(単位：百万円)

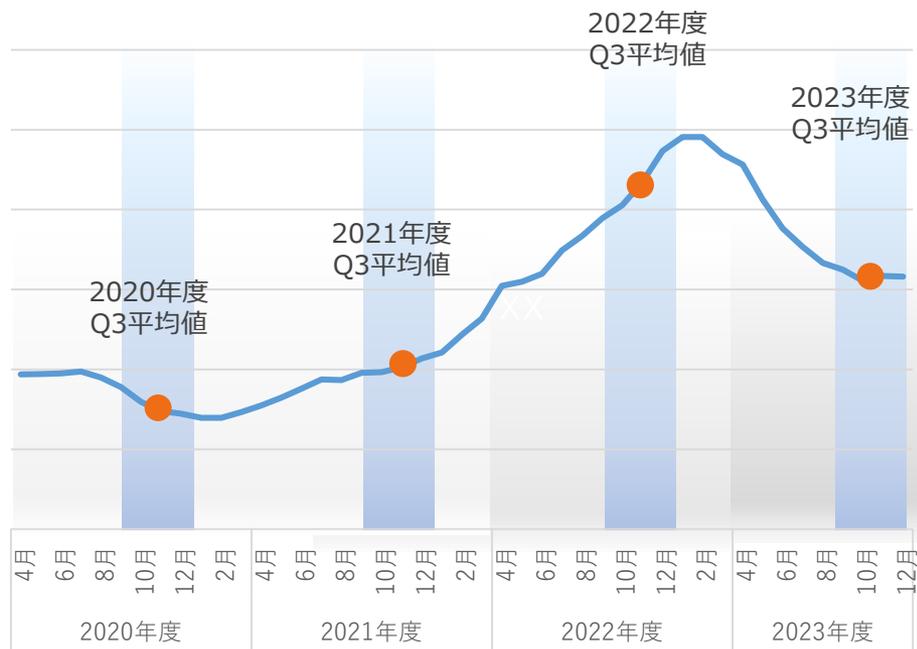
	FY2020	FY2021	FY2022					FY2023			QoQ (c)-(b)	YoY (c)-(a)
	通期	通期	Q1	Q2	Q3 (a)	Q4	通期	Q1	Q2 (b)	Q3 (c)		
売上高	14,584	20,558	4,419	4,356	3,941	4,329	17,047	4,759	3,818	3,769	▲ 48	▲ 171
車載電池用銅箔	9,272	13,589	2,729	2,965	2,769	2,851	11,316	3,438	3,040	3,027	▲ 12	258
回路基板用銅箔	5,312	6,969	1,690	1,390	1,172	1,477	5,730	1,321	778	742	▲ 36	▲ 430
売上原価	12,863	18,527	4,426	4,252	3,923	4,340	16,943	4,678	3,826	3,808	▲ 17	▲ 114
売上総利益	1,721	2,030	▲ 7	103	18	▲ 10	104	81	▲ 7	▲ 38	▲ 31	▲ 57
売上総利益率(%)	11.8%	9.9%	▲0.2%	2.4%	0.5%	▲0.2%	0.6%	1.7%	▲0.2%	▲1.0%	-	-
販売費及び一般管理費	1,194	1,025	330	332	322	730	1,715	322	296	304	7	▲ 18
販管費比率(%)	8.2%	5.0%	7.5%	7.6%	8.2%	16.9%	10.1%	6.8%	7.8%	8.1%	-	-
営業利益	527	1,004	▲ 337	▲ 228	▲ 304	▲ 741	▲ 1,611	▲ 241	▲ 303	▲ 343	▲ 39	▲ 38
営業利益率(%)	3.6%	4.9%	▲7.6%	▲5.2%	▲7.7%	▲17.1%	▲9.5%	▲5.1%	▲8.0%	▲9.1%	-	-
経常利益	440	976	▲ 318	▲ 264	▲ 471	▲ 784	▲ 1,840	44	▲ 192	▲ 610	▲ 417	▲ 138
当期純利益	193	848	▲ 294	▲ 315	▲ 384	▲ 939	▲ 1,933	▲ 22	▲ 380	▲ 670	▲ 289	▲ 285
減価償却費	1,316	1,274	307	310	314	308	1,240	307	273	284	11	▲ 29
EBITDA	1,843	2,278	▲ 29	81	9	▲ 432	▲ 371	66	▲ 30	▲ 58	▲ 28	▲ 68
EBITDAマージン(%)	12.6%	11.1%	▲0.7%	1.9%	0.2%	▲10.0%	▲2.2%	1.4%	▲0.8%	▲1.6%	-	-
生産数量 (トナ数)	10,058	11,936	2,074	2,172	2,345	1,928	8,520	2,478	1,904	1,970	66	▲ 375

上記の表は、端数切捨てで統一しております。尚、比率の数値は1円単位で計算しているため、端数処理後の数値とは結果が一致しない場合がございます。また、赤字との比較は増減率(%)の記載をとしております。

変動要因の推移

電力価格推移

- 当社購入電力価格はピーク時に比べ減少傾向にある一方、依然高い水準で推移



銅材料価格

- 当社では、銅の相場価格を基準として3か月ごとに販売価格を決定する「銅価スライド制」を採用。銅価格が変動してから販売価格に反映するまでにタイムラグは生じるものの、基本的に販売価格に反映が可能

サステナビリティの取り組み

Environment

xEVの普及で、脱炭素社会の実現へ

当社では、車載電池用銅箔の供給及び高品質化を通じ、車載用リチウムイオン電池とxEVの普及に寄与し、**脱炭素社会、持続可能な社会の実現に貢献します**

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



当社グループの銅材料は、リサイクル銅100%を使用しています

当社グループは、製造過程で発生する銅箔屑もリサイクルしています
ISO14021:2016の適合について外部認証機関による検証実施済みです

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



Social

人的資本経営

「人の成長 = 企業の成長」を実践します

教育カリキュラムの拡充により人材の成長を図り、中長期的な企業価値向上を目指します

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



Governance

環境への取り組みの拡充によるガバナンス向上

一例として地球環境改善のため環境管理委員会を充実させ、サプライチェーンにおけるCO2削減に向けた施策を顧客と推進中

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



この資料の取扱について

本資料は、日本電解株式会社及びその連結子会社の企業情報等の提供のみを目的として作成されたものであり、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。

本資料には、現在の予定、推定、見込または予測に基づく将来に関する記述が含まれています。この将来に関する記述は、本資料発表日現在において利用可能な情報をもとに、当社経営者が判断した内容に基づいております。将来に関する記述には様々なリスクや不確実性があり、様々な要因の変化等により、この資料に記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがありますことをご了承ください。



日本電解株式会社
Nippon Denkai, LTD.